

こんにちは

酒井まさえ



2023年9月3日 No.152 連絡先 日本共産党杉並区議団控室 3312-2111
090-9325-5676 sakaimasae.0507@gmail.com

施設再編を考えるシンポジウム開催

計画段階から住民参加を位置付けていく

8月12日(土) 施設再編を考えるシンポジウム
区長と共に考えよう「未来へつなぐ公共施設のカタチ」が開催されました。

今後の施設再編のあり方は

住民参画のもとで検討へ

シンポジウムでは、これまでの区立施設再編整備計画の検証や今後のあり方について、区内7地域で実施された住民との意見交換会を経て、これからの取り組みを検討するものでした。

7地域での意見交換会やシンポジウムでは、杉並区が区立施設再編整備計画の進め方に誤りがあったことを認め、今後の区立施設のあり方については、計画策定段階から住民参画のもとで検討することを明らかにしました。

児童館・ゆうゆう館再編等 問題の検証はこれからの課題

施設再編を考えるシンポジウム
～区長とともに考えよう「未来へつなぐ公共施設のカタチ」～

区立施設再編整備計画の検証に係るこれまでの取組について
基調講演 堤 洋樹(横浜国立大学 准教授) / 讃岐 亮(東京国立大学 教授)
パネルディスカッション(区長・学識経験者等)

当日のプログラム

令和5年8月12日(土)

時間:午後1時30分～4時30分(予定) ※受付は午後1時から
場所:西武地区センター(勤労福祉会館)ホール(杉並区横井4-3-2)
参加費:無料
申込み:7月5日(水)～8月6日(日)までに参加申込フォーム(右記2次元コード)もしくは電話にてお申し込みください。
その他:車でのご来場はご遠慮ください。



国民健康保険料のアンケートにご協力ください。

区民の声で国民健康保険料値上げにストップを
はがきアンケートにみなさんの声をお寄せください

4人家族年収400万円で40歳夫婦と子ども2人
年額54万7,507円(杉並区増加)

私えますか?
高すぎる国保料

杉並区から今年度の国民健康保険料の請求をうけとり、多くのおみなさんが高い額に驚き、怒りを感じたことだと思えます。異常な国保料値上げをストップさせる力は区民のみなさんの声です。日本共産党区議団は、みなさんの声を杉並区に示し、財政責任をもつ国と東京都に増下げの努力を迫るとともに、区としても最大限の努力を求めます。国保料の暮らしへの影響、国保料への意見、要望など、はがきアンケートに書いて投函してください。(切手不要です)

社会保障なのに異常な連続値上げ

年度	1人当り保険料 (年額 区長会推計)
2023年度	18万2171円
2022年度	17万1380円
2021年度	16万5868円
2020年度	16万2152円

今年の国保料率は

- 均等割り額 年額 1人76,300円 昨年比 4,400円値上げ
- 所得割率(所得額にかける) 11.79% 昨年比 0.15%増

日本共産党杉並区議団 区議団ニュースNo.424

施設再編整備計画の進め方が見直されることは重要ですが、一方で児童館やゆうゆう館の再編整備により発生した問題への検証が不十分です。児童館やゆうゆう館は、杉並区が長年をかけて、住民と共に作り上げてきた施設です。児童や高齢者の拠点としても重要な役割を果たしてきました。これらの施設のあり方については、現場職員、地域住民、学識経験者等も含めた「施設のあり方の再検討」の機会が必要です。

<http://www.yuiuidori.net/jcpskd/html/menu4/2023/20230821174352.html>

酒井まさえ地域後援会

みんなのつどいを行いました！



8月27日（日）酒井地域後援会は、北部と南部に分かれてつどいを行いました。それぞれ、最初に志位委員長の18問18答のDVDを観て学習をしました。「異次元より普通の少子化対策」「マイナンバーカード強制どう見るの？」「政党助成金を受け取ったら？」「共産党の名前を変えたら」など、視聴し話し合いをしました。

原田都議からは、国政、都政報告。上保地区委員長からのあいさつ、現在日本共産党の取り組んでいることの説明。みなさんからは、日頃の政治に対する思い、戦争にさせない思いなど出されました。「こんな日本でいいのか！？」と、仲間を増やし党を大きくして、岸田自公政権を変えて行くことを確認しました。（私は、コロナ感染のため出席できませんでした。改めてお詫び申し上げます。）

北部のつどい



南部のつどい



健康の話 トマトのパワー

残暑と言える季節になりましたが、まだまだ暑い日が続いています。みなさんは、いかがお過ごしでしょうか？

私は、8月中旬に2回目のコロナ感染に見舞われてしまいました。4月の末に感染し、7月29日にはワクチン接種もしました。幸い2回目は、症状も軽くてすみました。

熱のある時、冷やしたトマトが美味しかったので、トマトのパワーを今回も取り上げることにしました。

トマトは、彩がよく、サラダやパスタ、炒め物や、煮込み料理にも使われます。生で食べておいしく、加熱すると甘みやコクが深まり、肉や魚との相性も良いです。栄養価が高く、とても優れた野菜の一つです。

原産地は、南米アンデス高原で、日本の生産で一番多いのは熊本県で、2番目が北海道です。（多いと思っていた栃木県は6番目でした）

身体にどんな働きがあるのか挙げてみます。

- ① トマトの赤い色素成分「リコピン」は、カロテノイドの一種で、高い抗酸化作用があり、免疫力アップや発がんを抑える効果があります。
 - ② 「ルチン」も含まれ、抗酸化作用と血流を改善したり、毛細血管を丈夫にする働きがあり、動脈硬化の予防もできます。
 - ③ 粘膜や皮膚を強くし風邪予防になるβカロテンや、余分なナトリウムを排泄するカリウムも多く含みます。
- 風邪予防、がん予防、高血圧予防、心筋梗塞、脳梗塞、動脈硬化予防が期待できます。

お困りのことがありましたら
酒井にご連絡ください。

